

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	期末配当 3月31日 (中間配当 9月30日)
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 (トラストラウンジは除く)	みずほ証券株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

※未払配当金のお支払のみ、株式会社みずほ銀行全国本支店でもお取扱いいたします。

公告方法 電子公告 (<http://www.okayaelec.co.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株主優待のお知らせ

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの皆様に保有していただきたく、毎年3月末の当社株主名簿に記載された方々を対象に、株主優待制度を実施いたします。

《優待内容》

300株以上	500株未満	おこめ券	2kg
500株以上	1,000株未満	おこめ券	5kg
1,000株以上		おこめ券	10kg



300株以上500株未満を **3年以上** おこめ券1kg追加

500株以上を **3年以上** おこめ券2kg追加

※毎年3月末日時点の株主名簿に、同一株主番号にて4回以上連続で記載された株主様。

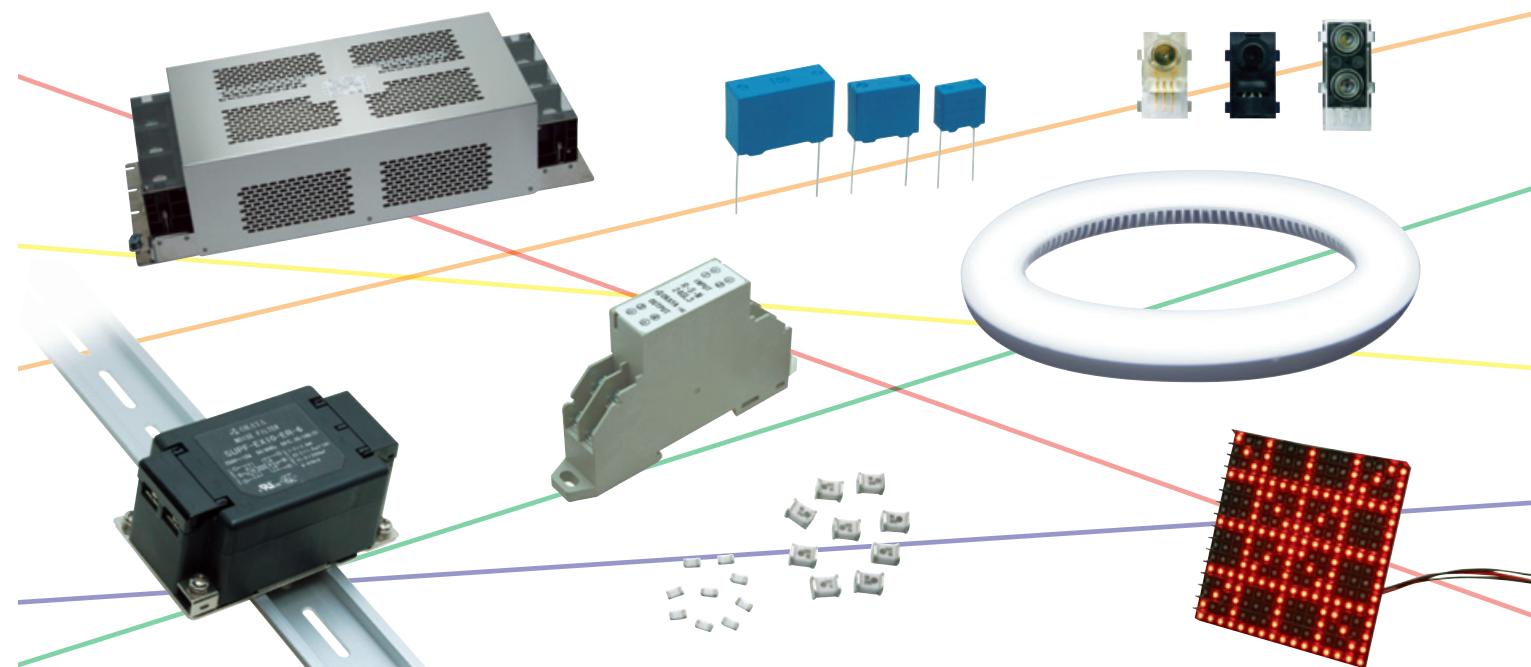
単元未満株式の買取・買増制度のご案内

単元未満株式（100株未満の株式）については、「単元未満株式の買取請求」により、当社に売却することができます。また、「単元未満株式の買増請求」により、当社から単元株式数（100株）に不足する株式を買い増して、100株単位にまとめることもできます。「単元未満株式を売却する」、「単元未満株式を100株に買い増す」という株主様は、口座を開設されているお取引証券会社等にお申し出ください。なお、特別口座に記録されている株主様は、特別口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社へお申し出ください。

株主名簿管理人 〒168-8507
特別口座管理機関 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(お問い合わせ先) みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-288-324(フリーダイヤル)
受付時間 9:00~17:00(土日祝日を除く)

第93期 事業報告書

2015年4月1日～2016年3月31日



OKAYA
Customer Trust Company

〒158-8543
東京都世田谷区等々力六丁目16番9号
TEL (03) 4544-7000 (代表)
FAX (03) 4544-7007

UD
FONT

ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC
www.fsc.org
FSC® C013080

VEGETABLE
OIL INK

OKAYA 岡谷電機産業株式会社

<http://www.okayaelec.co.jp>

証券コード：6926

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度における世界経済につきましては、米国が回復基調にあるものの、中国経済の減速をはじめとする様々な課題が残されています。さらに米国の金利引き上げや原油をはじめとする資源の大幅な価格下落の影響で、新興国経済が一段と冷え込む懸念も広がっています。また、国内経済については、依然として不透明感が拭えない状態が続いています。

このような経済環境のなか、当社は当年度より「ものづくりの力の強化」を柱とする第9次中期経営計画を開始しました。これに基づき、中国工場の自動化、スリランカ工場の生産能力増強及び国内の製品開発力の強化に努めています。

一方、販売面は世界経済の停滞に加え、顧客の生産調整の影響もあり、国内では前年度好調であったスマートフォン用生産設備向け受注が大きく減少し、また海外では東南アジア地域は堅調を維持したものの、中国での受注が伸び悩んだことから、全体として低調に推移しました。

なお、コンデンサの取引に関する複数の海外競争法規制当局による調査への対応及び米国における集団訴訟への対応のための弁護士報酬等並びに当該訴訟の和解金等、合わせて12億19百万円を訴訟関連損失として特別損失に計上しております。

また、国内生産の強化・拡充のため、埼玉県行田市において建設中の新工場に係る一部費用として49百万円を特別損失に計上しました。同工場の操業開始は本年10月を見込んでおり、サージ関連製品を最新の自動化ラインで生産する予定です。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は124億9百万円（前年比92%）、営業利益は3億59百万円（同63%）、経常利益は3億23百万円（同46%）となり、親会社株主に帰属する当期純損失は7億53百万円（前年は3億59百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

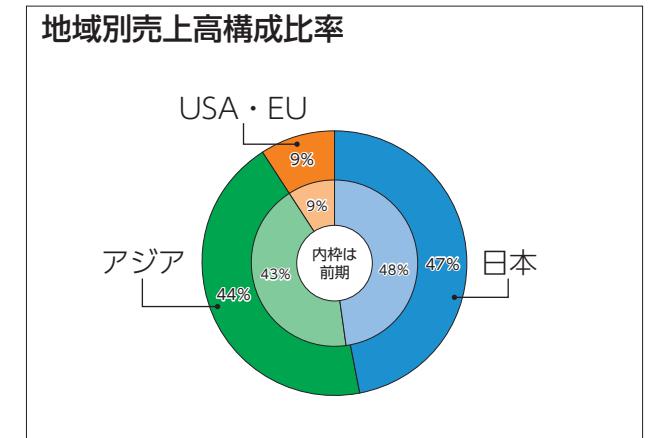
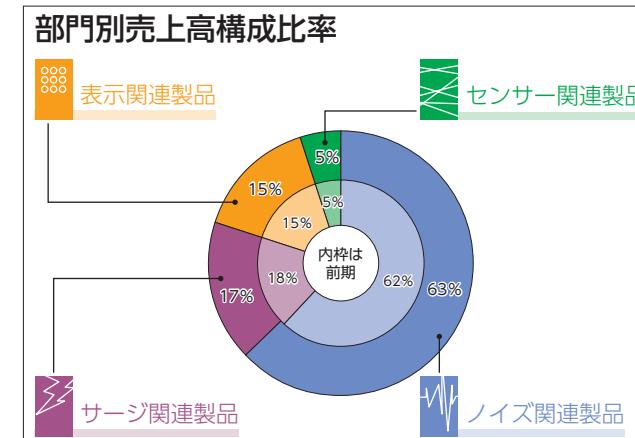
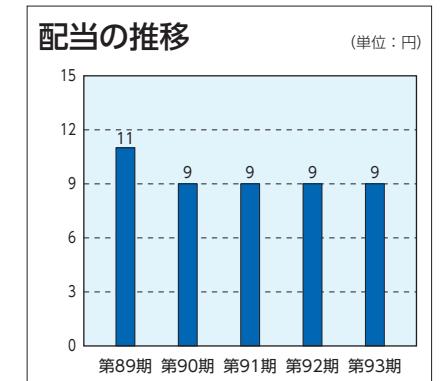
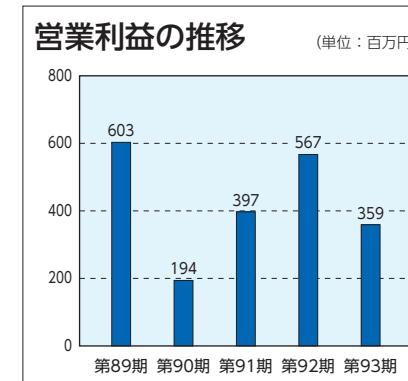
平成28年6月



代表取締役
社長執行役員 **山田尚人**

決算ハイライト

売上高	124億09百万円	(前期比	92%)
営業利益	3億59百万円	(前期比	63%)
親会社株主に帰属する当期純利益	△7億53百万円	(前期比	－%)



ノイズ関連製品

国内において汎用電源向けのノイズフィルターが好調でしたが、スマートフォン用生産設備向けのほかOA機器向けや産業機器向けが低調に推移しました。

これらの結果、ノイズ関連製品の売上高は77億94百万円（同94%）となりました。



サージ関連製品

屋外LED照明用電源向け及び日系家電メーカーにおけるエアコン向けは堅調に推移しましたが、産業機器向けが低調であり、サージ関連製品の売上高は20億

87百万円（同87%）となりました。



表示関連製品

公共インフラにおける表示器向けは堅調に推移しましたが、国内における産業機器向け及びLED光源等の不振の影響が大きく、表示関連製品の売上高は18億

72百万円（同92%）となりました。



センサー関連製品

時計指針補正用、金融機器向けは順調に推移しましたが、産業機器向けエンコーダーが中国市場低迷の影響を受け伸び悩みました。その結果、センサー関連製品の売上高は6億55百万円（同90%）

となりました。



OKAYAニュース

◆新社長就任並びに新組織体制

平成28年4月1日付で、山田 尚人が代表取締役社長執行役員に就任しました。

山田は昭和55年に当社へ入社し、その後オカヤ エレクトリック シンガポール社長、営業本部長などを歴任。平成24年6月より取締役役に就任しております。

なお、平成20年4月より代表取締役社長を務めてまいりました山岸 久芳は、取締役会長執行役員として、その任にあたります。

また、同時に組織体制を変更し、営業・生産・管理の三本部と、より迅速な経営意思決定を目的とする社長直轄の経営企画室を設置しました。従来のカンパニー制の長所を活かしつつ、より一層強い組織を目指します。

さらに、新規事業の立ち上げを企図する事業企画部を経営企画室内に設け、将来の事業拡大のため、車載産業への参入を当面の目標とする新たなロードマップの策定を進めております。

「10年後も勝ち続けるOKAYA」の実現に向け、役員・社員一同全力で取り組んでまいります。

◆創立70周年にあたって

本年は、当社が創立されて70年の節目にあたります。長きにわたり当社を支えてくださるステークホルダーの皆様に、心より御礼申し上げます。

当社は過去の礎のうえに新たな価値を生み出し、企業価値の向上に努めてまいります。

Note

当社の前身である株式会社昭和電機製作所は、昭和14（1939）年4月、安田保善社（安田財閥の中核をなした会社）により、海軍向け特殊真空管を生産する会社として東京都港区で設立されました。その後、長野県岡谷市に疎開し当地で終戦を迎え、昭和21（1946）年6月、岡谷無線株式会社として再スタートを切りました。当社はこれを「創立」としています。

◆株主優待変更

昨年12月の第93期中間事業報告書でもお知らせしたとおり、本年度より株主優待制度を変更いたします。株主優待の対象は**300株以上保有の株主様のみ**となりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

詳細は本事業報告書最終ページにあります「株主優待のお知らせ」をご覧ください。



決算概要

貸借対照表（連結）

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科目	当期	前期
	平成28年3月31日現在	平成27年3月31日現在
資産の部		
流動資産	8,931	9,272
固定資産	4,057	4,420
資産合計	12,989	13,692
負債の部		
流動負債	3,062	2,539
固定負債	1,340	1,138
負債合計	4,402	3,677

損益計算書（連結）

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科目	当期	前期
	(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)	(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)
売上高	12,409	13,485
売上原価	9,488	10,236
販売費及び一般管理費	2,561	2,681
営業利益	359	567
営業外収益	111	176
営業外費用	147	42
経常利益	323	701
特別利益	132	31
特別損失	1,320	236
税金等調整前当期純利益	△865	496
法人税等	△112	193
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	—	△56
親会社株主に帰属する当期純利益	△753	359

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科目	当期	前期
	平成28年3月31日現在	平成27年3月31日現在
純資産の部		
資本金	2,295	2,295
資本剰余金	1,861	1,861
利益剰余金	3,384	4,334
自己株式	△121	△121
株主資本	7,419	8,369
その他の包括利益累計額	1,166	1,646
純資産合計	8,586	10,015
負債純資産合計	12,989	13,692

キャッシュ・フロー計算書（連結）

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科目	当期	前期
	(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)	(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,131	651
投資活動によるキャッシュ・フロー	△452	△266
財務活動によるキャッシュ・フロー	70	△318
現金及び現金同等物に係る換算差額	△112	135
現金及び現金同等物の増減額	637	202
現金及び現金同等物の期首残高	1,554	1,370
現金及び現金同等物の期末残高	2,191	1,554

会社概要・役員

(平成28年4月1日現在)

創 立 事 業 所	昭和21年6月1日 2,295,169千円
本 社	東京都世田谷区
東 関 東 営 業 所	東京都世田谷区
名 古 屋 営 業 所	名古屋市中区
大 阪 営 業 所	大阪市福島区
長 野 出 張 所	長野県岡谷市
静 岡 出 張 所	静岡県葵区
福 岡 出 張 所	福岡市博多区
埼 玉 技 術 セ ン タ ー	埼玉県行田市
長 野 技 術 セ ン タ ー	長野県岡谷市

グループ関係会社	
東北オカヤ株式会社	O S D 株式会社
岡谷香港有限公司	東莞岡谷電子有限公司
OKAYA LANKA (PRIVATE) LIMITED	岡谷香港貿易有限公司
OKAYA ELECTRIC	OKAYA ELECTRIC
(THAILAND) CO., LTD.	(SINGAPORE) PTE LTD
OKAYA ELECTRIC	T O C キャパシタ株式会社
AMERICA, INC.	

役員 (平成28年6月23日現在)

取締役・監査役			
代 表 取 締 役	山 田 尚 人		
取 締 役	山 岸 久 芳		
取 締 役	清 田 宗 明		
※取 締 役	小 口 徹 一		
※常 勤 監 査 役	吉 村 太 卓		
※監 査 役	吉 野 公 明		
	湯 澤 公 明		

執行役員			
社 長	山 田 尚 人		
常 務 執 行 役 員	山 岸 久 芳		
上 席 執 行 役 員	清 田 宗 明		
上 席 執 行 役 員	高 屋 舗 明		
上 席 執 行 役 員	本 間 勤		
上 席 執 行 役 員	中 山 淳		
執 行 役 員	黒 崎 道 力		
執 行 役 員	加 藤 学		
執 行 役 員	三 澤 武 修		
執 行 役 員	翠 尾 修		
執 行 役 員	吉 田		

*印は、社外役員であります。

株式の状況

(平成28年3月31日現在)

発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	22,921,562株
株主数	16,004名
大株主	

株主名	所有株式数	持株比率
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託(沖電気工業口)	36,020 百株	15.71 %
明治安田生命保険相互会社	20,660	9.01
T P R 株式会社	14,400	6.28
株式会社みずほ銀行	10,824	4.72
岡谷企業財形会	7,218	3.15
安田不動産株式会社	6,385	2.79
みずほ信託銀行株式会社	4,650	2.03
岡谷電機産業従業員投資会	3,251	1.42
KOA株式会社	2,560	1.12
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	2,534	1.11

(注) 上記のほか自己名義株式が569,981株(2.49%)あります。

所有者別分布状況

